

11/27 Hirado City Photo News  
要支援者の避難に活用



九州電力株式会社から、ストレッチャーや車椅子のまま乗車可能な福祉車両3台が市に寄贈されました。

これは、玄海原子力発電所(佐賀県玄海町)30Km圏内に位置するに自治体に贈られるもので、事故が発生した場合に自力移動が難しい「要支援者」の避難支援として活用するものです。

平常時は、市社会福祉協議会に貸与して、福祉施設などの入所者の避難訓練や施設利用者の移動支援などに利用します。

11/25 Hirado City Photo News  
農業女子が活性化を考える



生月町開発総合センターで「農業女子ミーティングinいきつき」が開催されました。

就業人口減や、高齢化が進む農業に携わる女性が、女性目線で担い手育成や活性化について意見を交わしました。事例発表では、地域おこし協力隊として生月和牛ヘルパー組合に従事する前田可織さんと、生月産のブルーベリーでジェラートやアイス販売する里美鈴子さんが登壇。その他、パネルディスカッションなどもあり、約230人の来場者とともに今後の農業について考えました。

12/15 Hirado City Photo News  
「言葉」に宿る魂を感じて「命」を未来につなぐ



平戸文化センターで、公益社団法人平戸法人会社団化30周年記念公開セミナーとして「出張! ゴルゴ塾 命の授業」が開催されました。

お笑い芸人のゴルゴ松本さんが、漢字の成り立ちや言葉の意味を通じて命の大切さを教える人気の授業で、ホワイトボードを使いながら漢字の成り立ちの意味や「おはようございます」「いただきます」などの言葉ができた由来などを説明していました。

最後は、ゴルゴ松本さんのギャグの代名詞「命」の人文字を披露し、会場は笑いに包まれました。



11/27 Hirado City Photo News  
100歳を祝う



田助町の木村ミツさんが100歳の誕生日を迎え、黒田市長が入院先の柿添病院を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

ミツさんは結婚後、5人の子どもに恵まれました。家で生活しているときは、洗濯や掃除などの家事は手を抜かずきちとこなし、料理もとてもお上手だったそうです。

お祝い式では、ご家族や入院先の病院の皆さんに囲まれ、温かな雰囲気の中100歳の誕生日を迎えました。

11/26 Hirado City Photo News  
元気に100歳



田平町の金丸ミサヲさんが100歳の誕生日を迎え、黒田市長がご自宅を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

ミサヲさんは、結婚後3人の子どもを育て上げ、今では孫が4人、ひ孫が2人いらっしゃいます。

現在はデイサービスを利用していますが、パズルや計算などを楽しむなど、100歳とは思えないほど元気に生活しています。

お祝い式では、家族がケーキやお菓子を準備していて、ミサヲさんはおいしそうに食べていました。

11/24 Hirado City Photo News  
秋晴に彩る庭園を散策



岩の上町にある「棲霞園」は、平成25年に国指定の名勝に指定され、毎年所有者の協力を得て1日限定で一般に特別公開されています。

この日は、天候にも恵まれて、多くの人たちが散策し、秋の風情が漂う穏やかな1日となりました。

今回も南九州大学永松庭園デザイン学研究室OBの國分亮氏、藤吉拓也氏(両氏とも㈱西日本高速道路エンジニアリング九州所属)らが庭園を案内しながら庭園の成り立ちや時代背景などを説明し、来園した人たちにも好評でした。

11/19 Hirado City Photo News  
園児が市長をねぎらう



勤労感謝の日を前に、愛の園保育所の年長児が、市長を表敬訪問しました。

園児たちは「いつも平戸市のためにお仕事をしてくださりありがとうございます」と感謝の言葉と、市長の似顔絵などを贈りました。それに対し市長は「ありがとうございます。みんなからもらった似顔絵は大切に市長室に飾りますね。今までもらったプレゼントも大事に市長室に飾っているんですよ」と話し、園児たちを市長室に案内しました。園児たちは、初めて入る市長室に興味津々の様子でした。